

新潟医療福祉大学における SP 養成と学内演習

新潟医療福祉大学 理学療法学科 押木利英子
佐藤成登志
星 孝
粟生田博子
健康栄養学科 斎藤トシ子
小林 奈穂
看護学科 中山 和美
島貫 秀樹
宇田 優子

【背景】

模擬患者 (Simulated Patient: 以下, SP と略す) とは, 「ある疾患の患者の持つあらゆる特徴 (単に病歴や身体所見にとどまらず, 特有の態度や心理的・感情的側面にいたるまで) を, 可能な限り模倣するよう特訓を受けた健康人」である。

コミュニケーション能力や対人関係構築が不得手な最近の学生にとって SP を用いた実習には適度の臨場感と緊張感があり, 今後体験する臨床実習や想定される状況を予め設定し, トレーニングすることは学生各個人の課題が明確になるので学習効果があるとされている。

また, 医療職教育において SP は教員や他学年の学生がなる場合も多いが, 臨床場面や対象者にふさわしい一般の人によっていただくのがリアリティーがあって効果的といわれている。

本学では, 2009 年度より近隣の一般住人を募集して SP を養成している。理学療法学科, 健康栄養学科, 看護学科の学内演習にそれぞれ参加していただいたので報告し, その成果と問題点を明らかにする。

【方法】

理学療法学科では, 2008 年度より SP 実習を導入し, OSCE (Objective Structured Clinical Examination) も開始した。当初の SP は業者委託したが, 同時に本学で自前の SP 養成をすることを目的にしたプロジェクトを理学療法学科・健康栄

健康栄養学科

科目名: 栄養教育論実習Ⅱ
対象学年: 3年生

糖尿病で服薬しており低血糖を引き起こしがちな患者さん (SP) へ主食 (炭水化物) 量について学生が指導→



個別教育



研修中

←先輩SPが実際に評価OSCEで活躍している場面を見学している (SPとしての動きとコメントの方法を確認: 研修の最終仕上げ)

理学療法学科

科目名: 評価OSCE
対象学年: 3年生

SP 養成講座

第1回 (新人 SP 対象)

1. 本学の専門職教育と臨床教育について
2. OSCE とは
3. 話をする, 聞くことのルール
4. まず, 話をしてみましょう!
5. SP シナリオ用プロフィールの説明, 提出

第2回 (新人 SP 対象)

6. 実際の SP 実習の進め方
7. SP シナリオ用プロフィールの確認
8. SP を演じてみましょう!

第3回 (新人 SP・SP 経験者合同)

9. 課題に基づいた演技練習
10. 会場想定, 当日の演技の実践
11. 本番を想定して, SP を演じてみましょう!

養学科・看護学科の3学科合同で立ち上げた。募集はまず近隣地域の高齢者大学 (老人会) の会長に依頼し有志を募った。初年度の研修会は 12 名で開始したが健康不安や向いていないという理由での辞退者が数名出たので, 次年度からは口コミで近隣在住の一般の方も募集し, 主婦や医療職退職者などが応募して下さり, 上記のように養成講座を実施した。

【結果】

SP として以下の学内演習にデビューした。現在 23 名在籍している。

1. 理学療法学科: 初回面接 SP 実習 (2 年生対象)
評価 OSCE (3 年生対象)
2. 健康栄養学科: 栄養教育論実習Ⅱ (3 年生対象)
3. 看護学科: 地域看護活動演習Ⅱ (2 年生対象)

【結論】

利点

1. 学生は SP に接することで臨床を想定した刺激、緊張感をもつことができた。
2. 学生の一人ひとりの臨床上の課題が鮮明になった。
3. 生活する住民の視点で、学生の演習についてコメントがもられた。

改善を要する点

1. 各学科の演習内容に特化した SP の役割, 教育手法について, 丁寧な勉強会を開く必要がある。
2. 模擬症例に徹せず, 個人的な感情が入ってしまう。
3. 現実の指導を考えると, 老若男女幅広い SP が必要。

【文献】

1. 押木利英子, 佐藤成登志, 粟生田博子編集. 平成 20 年度 OSCE を活用した模擬患者面接実習報告書. 新潟医療福祉大学. 2009. 9. 30.
2. 押木利英子, 佐藤成登志, 粟生田博子編集. 平成 21 年度 OSCE を活用した模擬患者面接実習報告書. 新潟医療福祉大学. 2010. 3. 31.
3. 佐藤成登志, 押木利英子, 粟生田博子. 本学における模擬患者面接実習の紹介と今後の展望. 理学療法新潟. 2011. (14) 28-34.